

令和6年1月9日(火)

校長室より(130)



こんにちは。

やく しゅうかん 約2週間あった、いつもの年よりちょっと長い冬休みふゆやすが終わりました。

け さ 今朝は、オンラインで全校朝会ぜんこうちょうかいをしました。

全校児童のみなさん、おはようございます。2024年、令和6年になりました。

先ほどの八代教頭先生の合図で、私もみなさんと一緒に黙祷をしました。

令和6年が始まったその日の夕方に、北陸地方を中心とする「令和6年能登半島地震」が起きました。その翌日、2日の夕方には、東京の羽田空港で飛行機どうしの痛ましい衝突事故が起きました。そして、この世の何よりも大切な命がたくさん失われました。飛行機事故で亡くなった方が乗っていた海上保安庁の飛行機は、能登半島地震の救援に行くために離陸するところだったそうです。

その能登半島地震では、今なお、安否、行方のわからない方々がたくさんいる状況です。また、住んでいる家が壊れ、電気もガスも水道止まり、食べ物も充分に行き渡らない状況で、どうにか生活している方々が何万人もいます。みんなのご親戚や知り合いにも、被害に遭われている方、避難所にいる方がいるのではないのでしょうか。

でも、みなさんは、私や先生たちも含めて、電気、ガス、水道の通った家から、朝ご飯を食べて登校して、今ここにいます。今朝は寝坊して、朝飯抜き人は、いるかもしれませんが。そのことを「当たり前」だと思っていませんか？確かに「当たり前」のことです。でも、今この日本に『当たり前』のことができなくて苦しんでいる人が何万人もいます。

今日はこのあと、クラスの先生やみんなと、「電気やガスがなかったら」「水が出なかったら」「食べ物がなかったら」、そして「当たり前のこと」について考えてみてください。

また、今月は抜き打ちの避難訓練があります。抜き打ちというのは、「いつやるか」をみんなに知らせないことです。いつ、どこで避難訓練、いや、本当の地震が来ても、自分の命は自分で守れるように行動してください。

私の今日の話は、これで終わります。と思ったのですが、最後にちょっと。

学校が始まると、インフルエンザや新型コロナウイルスの感染が心配です。これまでと同じように「手洗い」「うがい」をこまめにしてください。学校医のおぐち先生に話を聞いたところ、「マスク」の効果は大きいそうです。いつでも着けられるように、必ずランドセルに入れておきましょう。